第4回 鳥取駅周辺再整備に係る四者連携協議会 議事概要

- 1 日 時 令和7年7月29日(火) 16時～17時
- 2 場 所 鳥取市役所本庁舎 7階 全員協議会室
- 3 議事内容

【開 会】

今回の会議では主に駅まち空間デザイン検討部会の経過報告と、8月18日に予定しているリ・デザイン会議を前にご意見を伺う機会としている。報告事項が2点あり、その後検討中のレイアウト案について意見交換して頂く。委員の皆様には、忌憚のないご意見、ご提言を賜りたい。

【議題（1）今年度の取組状況報告について】

- 1) バスターミナルの検討に係る交通事業者との意見交換
- 2) 地元商業等関係者との意見交換
- 3) 交通実態調査（複合施設を考慮した休日調査）
資料により事務局から説明

【議題（2）駅まち空間デザイン検討部会の状況報告】

- 1) 「駅まち空間」の位置づけとまちなかとの関係
- 2) バスターミナルの計画条件のための分析について
- 3) 駅まち空間レイアウト（案）
- 4) 部会での議論のポイント
資料により事務局から説明

【議題（3）意見交換】

- ・駅前再整備はまちづくりの基盤となる。北口広場からどういうウォークアブルなまちづくりにしていくか、方向性の検討も必要。
- ・当初の案と比べ、現実的な案となってきたと感じており、個別の流動的な課題はあるものの、ひとつずつ協議・調整を行っていききたい。
- ・現案では、駅北側のタクシー乗降場所が複合施設の影となり視認性が悪いため、案内方法や屋根の高さなど、身障者のバリアフリーにも配慮した動線確保の工夫が必要である。
- ・高齢者や障がい者等の利便性確保については基本事項と考えている。今後、実際の利用実態を把握や障がい者団体等との意見交換の実施を予定している。いただいた意見を踏まえ、最適な計画としていきたい。
- ・複合施設については、現在シャミネのリニューアル中であるが、相乗効果による賑わい創出が発揮できるよう連携して取り組んでいきたい。
- ・ウォークアブルなまちづくりにおいて、駅周辺整備を起爆剤として、若い人にとっても魅力的な街となり、進学のタイミングで市外に出ても、将来的に戻ってきたいと思えるまちとしていきたい。
- ・検討経緯としてバス事業者との意見交換を重ねている中で、タクシー事業者としては、バスターミナルと分けて欲しいとの意見と認識しているが、レイアウトとして駅北口のタクシー乗降場所が見

えづらいため、分かり易い動線の確保が必要である。

- ・ 駅北口とまちなかとの連携による相乗効果を発揮させることが重要である。
- ・ 北口に広場をつくるだけでは賑わいは生まれず、イベントでも使いやすい空間、若者や家族連れが集い・滞在する場所としても居心地がよい場所とする必要がある。
- ・ 駅まち検討部会での論点(P14)にもあるように、どのようにマネジメントしていくかも重要であり、まちづくり会社の創設も含め検討が必要と考えており、経済団体としても、新しい取組みに積極的に協力したい。
- ・ 駅まち検討部会での意見と重複する部分も多いが、部会での検討や議論を拝見して、非常によく議論をされていると感じた。レイアウト案が公表されることで、市民にも様々な議論が出来てくれればよいと感じている。
- ・ 駅前の平面横断や若桜街道沿いへのバスの降車専用バースの設置に関しては、周辺交通への影響などをしっかりと分析し、警察や道路管理者との議論を進めていただきたい。
- ・ 駅北口のタクシー乗降場所の視認性や、高齢者、障がい者等の利用も含めてどのように接続させていくのか、十分検討していく必要がある。
- ・ 障がい者団体との意見交換の場を設けるとのことであるが、健常者の立場では、想像し得ない、思いもよらない意見がでてくる可能性もあり、大きな後戻りが生じないよう早めに進める必要がある。
- ・ まちなかや商店街、駅のシャミネ等の周辺商業との共存が重要である。
- ・ 具体的な議論が進む中で、用地の問題や事業費についてもどういった形で進めていくのか、しっかりと連携しながら進めていただきたい。
- ・ 若い人が駅周辺での楽しい思い出を作って、就学等で県外へ出て、また鳥取へ戻ってきたいと思えるような、鳥取での良い思い出・記憶に残るまちづくりを進めていきたい。
- ・ また、若者だけでなく、高齢者や障がい者等も含めたすべての年代に対して魅力ある整備を進めていただきたい。
- ・ バスターミナルなど、交通事業者との意見交換は引き続き重要であるが、既成概念を取り払って、他都市でできていることも参考にしながら、検討を進めてもらいたい。
- ・ レイアウト案をみると、バスターミナル周辺や北口広場付近での歩行空間の広さにも配慮が必要であり、歩行者や自転車の流動も変わってくる。自転車が北口広場を通過しないようにする必要があり、歩行者空間のあり方、動線確保についてもしっかりと検討いただきたい。
- ・ 本日のご意見を踏まえ、本レイアウト案で、次回8月18日のリ・デザイン会議に諮り、議論するというので、ご理解をいただきたい。

【閉 会】

- ・ 次回開催については、レイアウト案の検討を進めながら、改めて日程の調整をお願いしたい。
- ・ 本日の会議をこれで閉会する。ありがとうございました。